



食品店・飲食店の食品ロスを減らそう！

自治体と連携して推進する フードシェアリングサービス

2021年度に、我が国で発生した食品ロスは523万トンにのぼり、そのうち事業系が279万トン、家庭系が244万トンを占めています。

今回の市民ごみ大学セミナーでは、消費者と自治体に、食品店や飲食店で発生する食品ロスの削減にもっと関心を持っていただくため、食品ロスを削減できるフードシェアリングサービスを取り上げました。

消費者を対象としたフードシェアリングサービスは、食品店や飲食店が消費期限・賞味期限が間近の商品をウェブサイトに割引価格で出品し、消費者はスマホやパソコンから欲しい商品を注文して、商品を店舗で受け取るという仕組みとなっています。出品する店は、提携している各自治体が募集し、ホームページで紹介しています。

今回のセミナーでは、フードシェアリングサービスを運営している株式会社G-Place（ジープレイス）とこの仕組みを最も活用している八王子市をお呼びして、その取り組み状況と関連する取り組みを紹介していただきます。



2024年 10月26日(土) 14:00～16:00

資料代=会員・学生：無料 一般：500円

自治体主体の食品ロス削減マッチングサービス「タベスケ」とその事例

株式会社G-Place（ジープレイス）
公共イノベーション事業グループ タベスケ営業企画チーム

海老澤 良介さん

自治体が主体となって運用しながら、食品ロスを削減できる仕組みが「タベスケ」です。現在は、全国で約30以上の自治体で導入・運用されているタベスケですが、その特徴や生まれた背景、取り組み事例などをお話します。

八王子市における食品ロス対策

八王子市資源循環部 ごみ減量対策課主査

小岩井 和之さん

食品ロスを削減するためには、市民や事業者の皆さんそれぞれが日々の取り組みを一步一步積み重ねていくことが重要です。「タベスケ」の活用をはじめ、食品ロス削減につながる購入・飲食を促進するための本市の取り組みについて紹介します。

ごみ・環境ビジョン21

〒184-0013
東京都小金井市前原町4-11-15 井上方
TEL：080-1131-6205（井上）
080-9291-3623
FAX：042-383-1668
e-mail：gomikan21@yahoo.co.jp
HP：https://gomikan21.com/

申し込み制

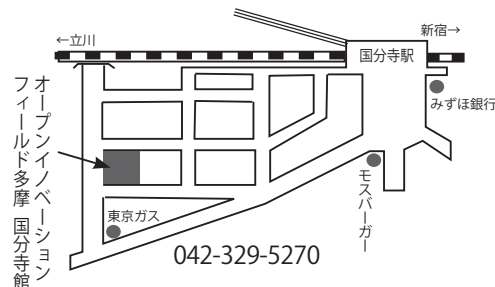
左記メールアドレスへのメールか、FAXでお申込みください

- * 件名：ごみ大学参加希望
- * 氏名、電話番号（携帯番号優先）
をご記入ください。

会場

オープンイノベーションフィールド多摩
国分寺館（旧労政会館）4階 セミナールーム2

中央線・西武線 国分寺駅南口徒歩5分



042-329-5270